

第6編 様式等

[災害派遣要請依頼書]

文 書 番 号
年 月 日

愛 知 県 知 事 殿

市 町 村 長

部 隊 等 の 派 遣 要 請 依 頼 書

災害を防除するため、下記のとおり自衛隊の災害派遣要請を依頼します。

記

1 災害の情况及び派遣要請を依頼する理由

災害の状況（特に災害派遣を必要とする区域の状況を明らかにする。）

派遣要請を依頼する理由

2 派遣を希望する期間

3 派遣を希望する区域及び活動内容

(1) 区域

(2) 活動内容（遭難者の捜索援助、道路啓開、水防、輸送、防疫等）

4 その他参考となるべき事項

その他の細部については、 において調整する。

(注) 2項に関しては、具体的に表現することが不可能な場合には、「救援活動終了するまでの間」等の定性的な表現とすること。

〔災害派遣部隊撤収要請依頼書〕

文 書 番 号
年 月 日

愛 知 県 知 事 殿

市 町 村 長

災害派遣部隊撤収要請依頼書

自衛隊の災害派遣を要請中のところ、派遣目的が達成されたことに伴い、月 日をもって派遣部隊等を撤収要請されるよう依頼します。

様式1の1（災害救助法関係・市町村用）

発 生 情 報

報告日時	年 月 日 時 分
市町村名	
所 属	
報 告 者	
電 話 等	

1 災害の発生日時、場所、原因及び被害の概況

2 被害状況調（ 月 日 時 分現在）

人的被害	人	住家被害	棟	世帯	人員
死 者		全壊、全焼又は流失			
行方不明		半壊、又は半焼			
負 傷	重 傷	一 部 損 壊			
	軽 傷	床 上 浸 水			
	小 計	床 下 浸 水			

3 すでにとった措置

4 今後とろうとする措置

5 その他必要事項

※ 「2 被害状況調」は、愛知県防災情報システムに入力済みである場合には、表に代えて「県防災情報システムに入力済み」と記載し、数値の記載を省略することができる。

様式 2

番 号
令和 年 月 日

愛知県知事 ○○ ○○ 殿

<市町村名>長 ○○ ○○ 印

災害救助法の適用について（依頼）

令和○○年○月○日に発生した<災害名>により、下記のとおり多大な被害が発生しましたので、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）の適用を要請します。

記

1 被害の状況

（令和 年 月 日 時 分現在）

人的被害	人	住家被害	世帯
死者		全壊、全焼又は流失（A）	
行方不明		半壊、又は半焼（B）	
負傷	重傷	一部損壊	
	軽傷	床上浸水（C）	
	小計	床下浸水	

滅失世帯数 _____ 世帯 ※ 滅失世帯数 = (A) + (B) / 2 + (C) / 3

2 災害救助法施行令第 1 条第 1 項の該当条項
第○号

3 すでにとった措置

4 今後とろうとする措置

担当 ○○部○○○○課○○担当
無線 (発信番号) 000-0000
電話 0000-00-0000
FAX 0000-00-0000
e-mail aaaaaa@city.aaaaa.lg.jp

中間・決定 情報

報告日時	令和 年 月 日 時 分
市町村名	
所 属	
報 告 者	
電 話 等	

1 災害の発生日時、場所、原因及び被害の概況

2 被害状況調（ 月 日 時 分現在）

人的被害		人	住家被害	棟	世帯	人員
死	者		全壊、全焼又は流失			
行	方不明		半壊、又は半焼			
負 傷	重傷		一部損壊			
	軽傷		床上浸水			
	小計		床下浸水			

3 救助の種類別実施状況（ 月 日 時 分現在）

救助の種類		実施状況		救助の種類		実施状況	
避難所の設置	延		人	救出	延		人
応急仮設住宅の供与			戸	住宅の応急修理	延		世帯
食品の給与	延		人	学用品の給与	延		人
飲料水の供給	延		人	埋葬	延		人
生活必需品の給与	延		世帯	死体の捜索	延		人
医療	延		人	死体の処理	延		人
助産	延		人	障害物の除去	延		世帯

4 救助費概算（見込）額調

別紙 「災害救助費概算額調」 のとおり

5 救助費の予算措置の概況

※ 「2 被害状況調」は、愛知県防災情報システムに入力済みである場合には、表に代えて「県防災情報システムに入力済み」と記載し、数値の記載を省略することができる。

様式3-1

緊急物資要請書

市町村名	(無線) 電話	物資受領日時時間 / :
	(無線) FAX	受領者印 (サイン)

1 送信・受信履歴

番号	市町村の送信・受信			送受別 ←・→	県の送信・受信		
	月日	時間	担当者		月日	時間	担当者
	/	:			/	:	
	/	:			/	:	
	/	:			/	:	
	/	:			/	:	
	/	:			/	:	

2 要請する緊急物資(様式3-2への記載 有・無)

市 町 村 記 入 欄		県 記 入 欄
要 請 品 目		回 答 数 量 (単 位)
1	主食・飲み物 月 日 朝 ・ 昼 ・ 夜	人分
2		
3		
4		
5		

3 市町村要請時の特記事項(市町村記入)

県拠点等へ物資を取りに来られるか? (いずれかに○をつける)	可 ・ 否 ・ その他 ()
(その他特記事項)	

4 県回答時の指示特記事項(県記入)

物資の引渡し方法 (どちらかに○をつける)	市町村が取りに来る / 県が市町村へ配送
引渡し/配送時間等連絡欄	
(その他特記事項)	

5 配送情報

項 目	市町村が取りに来る場合 (県記入)	市町村へ県が配送する場合 (市町村記入)
場所 (どこへ)		
現地の担当者		
現地の連絡先		
(その他特記事項)		

報告様式・報告要領等

災害概況即報を始めとする被害報告様式

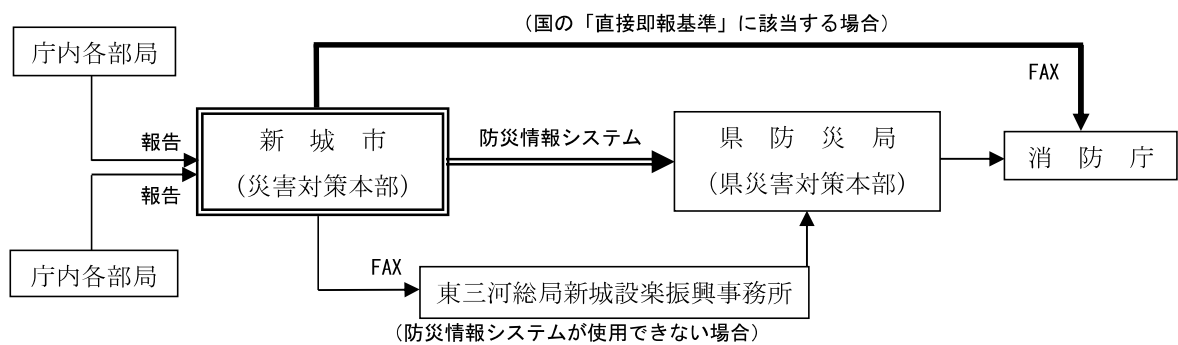
災害の発生に際し、市町村は県に対して、当該災害の状況及びこれに対してとられた措置の概要について報告する。

(1) 被害状況等の内容

収集及び伝達する情報の内容は、次のとおりとし、原則、防災情報システムによるものとするが、防災情報システムが使用できない場合及び国の直接即報基準に該当する場合は、別記様式1～6（様式1は国の即報基準に該当する場合のみ）によるものとする。 参照：災害対策基本法施行令第21条

- ア 災害の原因
- イ 災害の発生した日時
- ウ 災害の発生した場所又は地域
- エ 被害の程度
- オ 災害に対しとられた措置
- カ その他必要な事項

(2) 収集及び伝達系統



第4号様式（その1）

（災害概況即報）

消防庁受信者氏名 _____
 災害名 _____（第 報）

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

災害の概況	発生場所					発生日時	年	月	日	時	分			
被害の状況	人的被害	死者		人	重傷		人	住家被害	全壊		棟	床上浸水		棟
		うち 災害関連死者		人			人		半壊		棟	床下浸水		棟
		不明		人		軽傷			人	一部破損		棟	未分類	
	119番通報の件数													
応急対策の状況	災害対策本部等の設置状況		(都道府県)				(市町村)							
	消防機関等の活動状況		(地元消防本部、消防団、消防防災ヘリコプター、消防組織法第39条に基づく応援消防本部等について、その出動規模、活動状況等をわかる範囲で記入すること。)											
	自衛隊派遣要請の状況													
	その他都道府県又は市町村が講じた応急対策													

(注) 第1報については、迅速性を最優先とし可能な限り早く（原則として、覚知後30分以内）分かる範囲で記載して報告すること。（確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨（「未確認」等）を記入して報告すれば足りること。）

(注) 住家被害のうち、その程度が未確定のものについては、「未分類」の欄に計上すること。

年 月 日 時 分 現在

災害発生状況等（速報・確定報告）

原 因				発生日時		年 月 日 時 分								
発 信 場 所														
発 信 機 関				発 信 者										
受 信 機 関				受 信 者										
区 分		被 害		区 分		被 害								
人的被害	死 者	1	人	未報告	河川	橋りょう	32	か所	未報告	その他	水産被害	62	千円	未報告
	うち災害 関連死者	2	人	未報告		破 堤	33	か所	未報告		商工被害	63	千円	未報告
	行方不明者	3	人	未報告		越 水	34	か所	未報告		その他	64	千円	未報告
	負傷者	重傷	4	人		未報告	その他 (法面崩壊等)	35	か所	未報告	被害総額	65	千円	0
		軽傷	5	棟		未報告	港湾・漁港	36	か所	未報告	災害対策本部 設置状況	66	設置	年月日 時 分
住家被害	全 壊	6	世帯	未報告	砂 防	37	か所	未報告	67	廃止		年月日 時 分		
		7	人	未報告	清掃施設	38	か所	未報告	避難の勧告・ 指示等の状況	68	地区	未報告		
		8	棟	未報告	崖くずれ	39	か所	未報告		69	人	未報告		
	半 壊	9	世帯	未報告	地すべり	40	か所	未報告	消防職員出動 延人数	70	人	未報告		
		10	人	未報告	土石流	41	か所	未報告	消防団員出動 延人数	71	人	未報告		
		11	棟	未報告	鉄道不通	42	か所	未報告	避難所数		か所	未報告		
	一部破損	12	世帯	未報告	被害船舶	43	隻	未報告	避難人数		人	未報告		
		13	人	未報告	水 道	44	戸	未報告	避難人数 (うち自主避難)		人	未報告		
		14	棟	未報告	電 話	45	回線	未報告	避難世帯数		世帯	未報告		
	床上浸水	15	世帯	未報告	電 気	46	戸	未報告	避難世帯数 (うち自主避難)		世帯	未報告		
		16	人	未報告	ガ ス	47	戸	未報告	被害程度及び応急対策状況（経過）					
		17	棟	未報告	ブロック塀等	48	か所	未報告						
	床下浸水	18	世帯	未報告	り災世帯数	49	世帯	未報告						
		19	人	未報告	り災者数	50	人	未報告						
		20	棟	未報告	火災発生	建 物	51	件	未報告					
公共建物	21	棟	未報告	危 険 物		52	件	未報告						
	22	ha	未報告	そ の 他		53	件	未報告						
その他	田	流失・埋没	23	ha	未報告	公立文教施設	54	千円	未報告	要 請 事 項				
		冠 水	24	ha	未報告	農林水産業施設	55	千円	未報告					
	畑	流失・埋没	25	ha	未報告	公共土木施設	56	千円	未報告					
		冠 水	26	か所	未報告	その他の公共施設	57	千円	未報告					
	学 校	27	か所	未報告	小 計	58	千円	0						
	病 院	28	か所	未報告		その他	農産被害	59	千円	未報告				
	道路	損 壊	29	か所	未報告		林産被害	60	千円	未報告				
冠 水 (うち通 行不能)		31	か所	未報告	畜産被害		61	千円	未報告					

(注)速報の場合は54から65までの項目については報告する必要はない。

人 的 被 害

(第 報)

報告の時刻	日 時 分現在	受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
受信者名		受信者名	
内 容			
発 生	日 時	日 時 分	
	場 所		
	原 因		
人 的 被 害 の 状 況	被 害 程 度	1. 死亡 (災害関連死を含む) 2. 行方不明 3. 重傷 4. 軽傷	
	氏 名 等	(氏名) (生年月日) (性別)	
	住 所		
	収 容 先		
	その他参考事項 (応急処置、情報源、確認・未確認の別、世帯主及び続柄等)		

避難状況・救護所開設状況 (第 報)

報告の時点		日時分現在		受信時刻		時分					
発信機関				受信機関							
発信者名				受信者名							
内 容											
避難 状 況	避難先	地区名	避難情報の種別 及び日時	避難勧 告世帯 数	避難勧 告人数	避難実 施世帯 数	避難実 施人数	屋内屋 外の別	今後の見通し	最大 世帯 数	最大 人数
			(災害発生情報)(指示) 日 時 分 (勧告)(自主)	世帯	人	世帯	人	屋内 屋外		世帯	人
			(災害発生情報)(指示) 日 時 分 (勧告)(自主)					屋内 屋外			
			(災害発生情報)(指示) 日 時 分 (勧告)(自主)					屋内 屋外			
			(災害発生情報)(指示) 日 時 分 (勧告)(自主)					屋内 屋外			
			(災害発生情報)(指示) 日 時 分 (勧告)(自主)					屋内 屋外			
			(災害発生情報)(指示) 日 時 分 (勧告)(自主)					屋内 屋外			
			(災害発生情報)(指示) 日 時 分 (勧告)(自主)					屋内 屋外			
救護所開設状況	救護所名設置場所		患者数 受入搬送		実施機関			収容人数の最大値 重 傷 軽 傷			

※最大世帯数及び最大人数については、避難先毎の最大数を記入すること。

(様式1)

《避難・地震防災応急対策の実施状況報告》

速報用

送信者		受信者		送受信時間
機関名	氏名	機関名	氏名	
				月 日 時 分
				月 日 時 分

緊急応急対策等	実施状況等 (該当する番号に○をつけること)		
①地震予知情報の伝達	1 完了	2 半数以上	3 半数未満
②地域住民の避難状況	1 必要なし	2 必要あり(ア 完了	イ 実施中 ウ 未実施)
③消防・浸水対策活動	1 必要なし	2 必要あり(ア 完了	イ 実施中 ウ 未実施)
④応急の救護を要すると認められる者の救護、保護	1 必要なし	2 必要あり(ア 完了	イ 実施中 ウ 未実施)
⑤施設・設備の整備及び点検	1 必要なし	2 必要あり(ア 完了	イ 実施中 ウ 未実施)
⑥犯罪の防止、交通の規制、その他社会秩序の維持	1 必要なし	2 必要あり(ア 完了	イ 実施中 ウ 未実施)
⑦食料、生活必需品、医薬品等の確保	1 必要なし	2 必要あり(ア 完了	イ 実施中 ウ 未実施)
⑧緊急輸送の確保	1 必要なし	2 必要あり(ア 完了	イ 実施中 ウ 未実施)
⑨地震災害警戒本部(災害対策本部)の設置	1 設置	2 準備中	3 未設置
⑩対策要員の確保	1 完了	2 半数以上	3 半数未満
備 考			

(注) 警戒宣言発令後、1時間以内に県(事務所経由)に報告する。

(様式2)

《避難・地震防災応急対策の実施状況報告》

送信者		受信者		送受信時間
機関名	氏名	機関名	氏名	
				月 日 時 分
				月 日 時 分

避難 状況	①	危険事態、異常事態の発生状況			
	避難 の 経過	措置事項			
	② 避難 の 完了	避難場所名	避難人数・ 要救護人数	救護、保護に必要な措置等	
地震 防 災 応 急 対 策	③	地震予知情報の伝達、避難勧告・指示			
	④	消防、水防その他応急措置			
	⑤	応急の救護を要すると認められる者の救護、保護			
	⑥	施設・設備の整備及び点検			
	⑦	犯罪の予防、交通の規制、その他社会秩序の維持			
	⑧	緊急輸送の確保			
	⑨	食料・医薬品等の確保、清掃・防疫の体制整備			
	⑩	その他災害の発生防止・軽減を図るための措置			
		備 考			

(注) 報告時期 様式1による報告後は、本様式により逐次報告するものとする。

- ・①は、危険な事態、その他異常な事態が発生した後、直ちに報告
- ・②は、避難に係る措置が完了した後、速やかに報告
- ・③～⑩は、それぞれの措置を実施するため必要な体制を整備したとき報告
- ・その他、経過に応じて逐次報告

〔市長から市民への呼びかけ例文〕

南海トラフ地震臨時情報（調査中）

市民への広報例

こちらは、広報しんしろです。〇〇からお知らせします。

本日、〇〇時〇〇分、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表されました。

この情報は、南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するか調査を開始した場合に発表されるものです。

市は情報収集活動を実施しています。

市民の皆様は、今後、この防災行政無線やテレビ、ラジオなどの情報に十分注意してください。

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）又は（巨大地震警戒）

【南海トラフ沿いの大規模地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったとされた場合】

市民への広報例

こちらは広報しんしろです。〇〇からお知らせします。

本日、〇〇時〇〇分に、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）（巨大地震警戒）」が発表されました。

この情報は、南海トラフ沿いの大規模地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まった場合に発表されるものです。

これに伴い、市は、職員の緊急参集と地震発生に備えた準備行動に取り組んでいます。

市民の皆様は、「不要・不急の外出」、「火の使用」、「自動車の使用」、「危険な作業」などは極力自粛するようご協力をお願いします。

また、「避難場所・避難所の確認」、「家族との安否確認方法の確認」、「食料・飲料水の確保」、「非常持ち出し品の確認」、「家具の固定」、「消火の準備」など出来る限り行いましょう。

市民の皆様の落ち着いた行動が必要となります。

テレビ・ラジオの放送や、この防災行政無線の情報に十分注意し、秩序正しく落ち着いて行動してください。

南海トラフ地震臨時情報（調査終了）

【南海トラフ沿いの大規模地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まった状態ではなくなったとされた場合】

市民への広報例

こちらは広報しんしろです。〇〇からお知らせします。

本日、〇〇時〇〇分、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報(調査終了)」が発表されました。

この情報により、南海トラフ沿いの大規模地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まった状態ではなくなった（状態ではない）とされました。

市民の皆様は、普段どおりの生活に戻ることとなりますが、しばらくの間は、テレビ・ラジオの放送や、この防災行政無線の情報に十分注意してください。

非常無線電報用紙

発信者名		住所		電話番号			
※		※		※			
種類	字数	発信局名	発信番号	受付時間			
あて先	(電話)						
指 定		局内心得					
本 文							
受信		送信		配達時間	取扱局名	取扱責任者	通信担当者
相手局	受信時間	相手局	送信時間				

(文書型式用)

記 事

- 1 時間はすべて24時間制で記入すること
- 2 あて先に受信者の電話番号を記入のこと
- 3 通報の中継を行ったときは局内心得に時局名を記入のこと
- 4 本文の末尾に必ず発信者名を、そのあとへ発信者の電話番号を記入のこと
- 5 ※印欄は、伝送しないこと

年 月 日

一般社団法人 教科書協会 殿

学校名 _____

校長名 _____ 印

災害に伴う教科用図書申請書

標記の件について下記のとおり当該児童・生徒の家が災害に見舞われ、教科書を損失しました。経済的に購入が困難でありますので、教科書を再交付して下さるようお願いいたします。

記

罹 災 日 時 _____ 年 月 日 _____ 午前・午後 _____ 時頃

罹 災 場 所 _____

災 害 種 別 _____ 火災・水害・その他 (_____)

児 童・生 徒 名 _____ 小・中学校 _____ 年

※ 児童・生徒毎に申請書の作成をお願いいたします。

特 記 事 項 (要保護・準要保護の区分)

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

(教育委員会名) _____ 印

災害を受けた教科書の明細（申請）

発行者名	教科書番号	書名	冊数（冊）	定価（円）
合 計			（冊）	（円）

